

三原復旧工事所(大阪工事事務所)への激励行動第一弾! 7名の精鋭が、一日も早い復旧に向けて業務を遂行

2017年7月に発生した西日本を中心とする豪雨災害で、山陽本線(白市以西)、呉線(広島以西)の復旧工事に向けて、大阪工事事務所、建設工事部の仲間が現地に入り、1ヶ月が経過した。特に山陽地区の大動脈である山陽本線は、盛土が大規模に流出し、鉄道を寸断。旅客・貨物輸送に大打撃を与えた。当初、11月頃の普及を目指していたが、自治体やゼネコンと協力し、現在は10月の復旧に向けて、日々業務を遂行している。

今年の夏は、例年と比較して災害級の酷暑であり、また台風が複数回に渡り日本列島を縦断するなど、精神的にも肉体的にも非常に厳しい状態であった。

本社総支部は、三原復旧工事所で働く



仲間にエールを送るべく、「酷暑を乗り越える支援物資を送る行動」を行った。

技術屋として復旧工事に携わる強い責任感、また復旧工事のスペシャリストである工事所長との良好なコミュニケーションによって、組合員の目は輝いている。完全復旧までに相当時間を要するが、引き続き激励行動を行い、現場の生の声を聞いて会社に届けていくこととする。

本社総支部 ソフトボール大会 創造本部分会の三連覇を阻止し、 東京新幹線総合指令所チームが優勝!

9月21日(金)、下福島運動場において、4チーム(総務系統分会、技術開発部分会、創造本部分会、東京新幹線総合指令所)が中央本部ソフトボール大会出場を目指し、雨予報を組合員の力で吹き飛ばし、熱戦を繰り広げた。

決勝は、東京新幹線総合指令所と創造本部分会とが対戦し、3対2で東京新幹線総合指令所チームが、三連覇の懸かった創造本部分会を下した。3位決定戦は、技術開発部分会と総務系統分会が対戦し、11対12の乱打戦の末、



総務系統分会がサヨナラ勝ちした。優勝した東京新幹線総合指令所チームを10/23~24に開催される中央本部大会(広島準備地本)に本社総支部代表として派遣することを決定した。

民主化闘争総決起集会

日本の鉄道界から革マルを排除し
「健全で民主的な労働組合」を作ろう!

JR東労組の崩壊
～JR東日本会社の労政転換～

**3万4千人の組合員が大量脱退、半数が組合未加入
“組合不要論”が蔓延し、大半が「労働組合」に未加入となっている現状を放置しておけない!**



JR連合は、JR産業の安全を基礎とする持続的な事業運営と発展、国民・利用者から信頼される魅力ある産業とすべく、10月10日、JR連合を構成する単組組合員、国会議員、ノンフィクションライターの西岡研介氏など、総勢300名が東京に集い「JR産業の発展にむけ民主的労働組合・労使関係を築く総決起集会」を開催。本社総支部からも東京地区分会を中心に30名が参加した。

翌、11日には、JR東日本の東京支社、横浜支社、大宮総合車両センターなどで民主化街頭行動を展開。

挨拶を行いながら日本の最大の鉄道会社の中で、多くの社員が組合に加入していない事に対する危機感について訴えた。多くのJR東日本の社員がピラを受け取り、中には頑張って!と挨拶を返してくる社員もいた。

本社
総支部

関西地区ゴルフ大会 in 有馬ロイヤルゴルフクラブ

**Gross93 Net71
牛田直希選手(大工所分会)優勝**



9月14日(金)、有馬ロイヤルゴルフクラブにおいて、本社総支部関西地区ゴルフ大会を開催した。早朝から降り続けた雨が、プレー開始時刻には止み、昨年より若手組合員の参加者が増え、31名の選手で日頃の成果を競い合った。

結果は、大工所分会の牛田選手が(GROSS 93, NET 71)で優勝し、準優勝に湯浅選手(創造本部分会 GROSS 85, NET 72)、3位に西井選手(運輸部分会 GROSS 81, NET 73)、ベスグロに松山選手(運輸部分会 OUT 41, IN 40 GROSS 81)となった。

プレー終了後の表彰式では関西地区で働く仲間同士で懇親を深め、盛大に盛り上がった。10/12には関東地区のゴルフ大会も開催された。GROSS上位者から8名の選手を11月に開催された中央本部ゴルフ大会(福岡地本管内)に、本社総支部代表選手として派遣した。

本社総支部 東京地区ゴルフ大会 in大宮カントリークラブ Gross79 Net71

上村渉選手(電気部分会 東京地区出向組合員)優勝

10月12日(金)大宮カントリーにおいて、本社総支部東京地区ゴルフ大会を開催し、中央本部大会への出場権をかけ11名で日頃の成果を競い、熱い闘いを繰り広げた。

プレー開始前には、東京地区分会の齊野分会長より、労働協約改訂交渉で勝ち取った成果の報告があり、今後も職場環境や生活改善に向けて組合員との対話を重視し、積極的に組合活動に参画することで組織力を高めていこう

と挨拶があった。

結果は、本社電気部付けでJR東日本に出向している上村選手が優勝(GROSS79, NET71)した。その後の懇親会では、東京地区ならではの悩みを共有するとともに、民主化に揺れ動くJR東日本の情勢などについて意見交換を行った。

本社総支部予選会はこれで終了し、上位8名を11月に開催した本部大会(福岡地本管内)に選出した。

